

# ほたるっ子



磐梯第一小学校  
学校だより  
NO. 52  
R5. 8. 30  
(文責:校長 菅家 篤)

ドリーム&チャレンジ! ~あいさつ・はっぴょう・なかまとじぶん~

## 2学期の抱負を4年生が発表 ~全校朝の会~。



29日の全校朝の会において、4年生が「は」「び」「ね」「す」の頭文字と「+1」を提示して、2学期の抱負を発表しました。すっきりと分かりやすい発表でした。

**は** はっきり 声に出して発表します。  
**び** ぴしっと あいさつをします。  
**ね** 熱心に 勉強をがんばります。  
**す** 進んで 勉強をします。  
**+1** 毎日 「先に」 あいさつをします。

## 心も体も心地よく **ハピネスチャレンジタイム**😊

昼食がお弁当になり、給食の準備や後片付けのための時間が無くなった分、ゆとりの時間が生まれました。そこで、清掃前の10~15分程度を「ハピネスチャレンジタイム」として、全校生で取り組むことにしました。ねらいと内容は次の通りです。

- ① 他学年交流の場とする（暑さが落ち着いたなら、ほたるファミリーで活動）
- ② 運動不足解消・運動能力向上を図る
- ③ 友達と一緒に簡単な運動をすることでリラックス効果を得る
- ④ 様々なプログラムに対してチャレンジする気持ちを養う



28日(火)に行った1回目は、各学級でストレッチ体操を行い気持ちよく心と体をほぐしました。



1年生



5年生

### 「子どもを叱らないで済む方法」② 怒りではない感情を伝える

子どもに「喜怒哀楽」の「怒」以外の感情を伝えるようにします。子どもを褒めると同時に、子どもが約束を守って嬉しいと思う「喜び」や一緒に遊んで「楽しい」という気持ちを、言葉や表情でたくさん伝えましょう。

子どもに対して「怒り」の感情が湧いてきたとしたら、「怒り」ではなく「哀しみ(悲しみ)」の気持ちを伝えましょう。「お母さんは、片づけができなくて悲しい」「お父さんのお話を聞いてくれなくて悲しいな」というように伝えます。子どもは、親を悲しませてしまったと思えば、親を悲しませないように、行動を改めるかもしれません。